

講演会のご案内

高次脳機能しょうがいて何だろう？

～ その理解と上手な付き合い方について ～

高次脳機能しょうがいは、脳梗塞や交通事故などによる脳への損傷を受けたことから、言語の障害でコミュニケーションが難しくなったり、新しいことを覚えること（記憶）がしにくくなったり、集中力の低下が見られたり、見通しを立てて行う行動がうまくいなくなるなどの状態を言います。なお、しょうがいの現れ方には、個人差が見られます。

高次脳機能しょうがいの理解と、地域社会での支え合うことなどについて、専門の先生の話の伺い、質問をして、本人として、家族として、福祉や医療、行政関係として、どうしていったらいいのか、一緒に考えてみませんか。

【日 時】 平成23年10月29日(土) 14:00～16:30

※受付は13:30～

【会 場】 くにたち市民芸術小ホール 1階ホール (市役所西側の建物です)

【講 師】 渡邊 修(わたなべ しゅう) 先生
首都大学東京 大学院 人間健康科学研究科 教授

【費 用】 無料

【お問合せ】 国立市 健康福祉部 しょうがいしゃ支援課 相談係
TEL: 042-576-2111 内線 179 または 405 FAX: 042-573-1102

<参考文献> 渡邊 修 (2008)

『高次脳機能障害と家族のケア -現代社会を蝕む難病のすべて-』 (講談社+α新書)

くにたち市民芸術小ホール

(国立市富士見台2-48-1) 市役所西側の建物です。

【アクセス】

- JR国立駅南口バス4番乗り場から「国立泉団地」、「国立操車場」、「矢川駅」行きのバスにて「市民芸術小ホール・総合体育館前」下車
 - JR矢川駅北口から徒歩10分
 - JR谷保駅北口から徒歩10分
- 近くには国立市役所駐車場があります。ただし駐車台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関を利用してください。

